

0566-21-0211

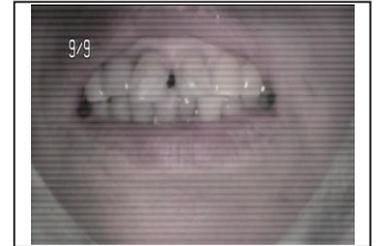
京極歯科の久田和明（ひさだかずあき）です。今回の27号は当院での治療例と設備や器具のご紹介です。家族の皆様でご覧下さい。

☆治療例—白い被せ物編

症例 上の前歯—オールセラミック（ジルコニア）

【刈谷市松阪町73歳女性】

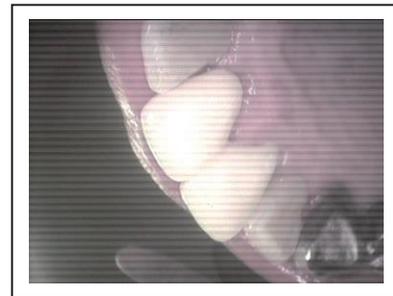
刈谷市松阪町よりお越しのAさんは、3か月に一度のメンテナンスに通われていましたが、平成27年1月頃より、上の前歯2本の白い詰め物に変色し、同時にむし歯もすすんでしまいました。



そこで、むし歯治療を終えた後、白い歯を被せることになりました。被せる前歯の2本の歯は、一番自然に見えて、金属をつかわないオールセラミック（ジルコニア）としました。



正面



裏側

オールセラミックは、全て光を透すセラミック材料（陶材）で出来ているので、天然の歯に近い透明感ある仕上がりになり、見た目の気になる前歯に適しています。また、金属類を使用しないので、体に優しく、金属アレルギーをお持ちの方でも安心して使用できます。

同時に以下の利点があります。

- 自然の歯の色に近いので、歯が見えるような場合でも、ほとんど気付かれることはありません。白いダイヤと呼ばれる最高の美しさです。
- プラスチックと異なり水分を吸収しないので、いつまでも美しい白さを維持することができます。
- プラスチックと異なり磨耗がなく、耐久性に優れます。
- 高精度かつ汚れが付着しにくいいため、歯周病や2次むし歯になるリスクが低くなります。また、金属類によってできる歯の根元や歯ぐきへの変色がありません。

審美歯科（クラウン・インレー）の費用はHP参照ください。

<http://www.kyougoku-dental.com/1545price-list/>



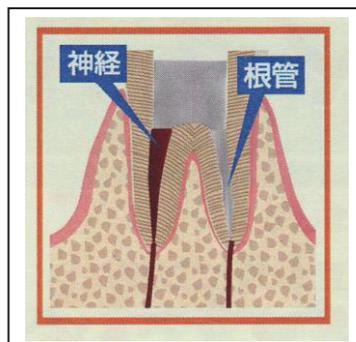
医院のお花



設備や器具のご紹介

『ファイル』 何に使うの？カラフルで種類もたくさん！

皆さんは歯の神経をとったことがありますか？
歯の神経をとるには何度か通院が必要で、「いつ終わるんだろう？」と疑問に思った方もいらっしゃるかもしれません。神経は、歯の中の「根管」と呼ばれるところを通っているので、この治療を「根管治療」と言います。根管治療ではむし歯などで神経が細菌におかされてしまったときに、その神経を取り除き、根管をきれいにしてから薬を詰めます。



ところで、この「根管」ですが、太さはどれくらいだと思いますか？図でみると太そうな感じもしますが、実は、なんと1mm以下。しかも形が入り組んでいて、はっきり奥まで見ることもできません。この中の神経を取り除くのは、いかにも大変そうですね。

①



②



・用途に応じてこんなにたくさん

そこで、今回ご紹介するのが、根管治療の要「ファイル」という器具です。まずは、写真(①)をご覧ください。とても小さく細いですよ。なんだか痛そうですが、これくらいでないと根管に入っていくんです。そして、もう一つの写真(②)をご覧ください。色とりどりできれいに見えますよね。写真に写っているのはごく一部ですが、ファイルにはたくさんの種類があるんです。根管の長さ、細さ、形などによってきちんと使い分けています。

・最後までしっかり通院！

根管治療は、とても技術と根気が必要。ドクターによっては歯科治療の中でも、1、2を争うほど難しい、と言う方も…。どうしても何度かの通院が必要ですが、途中で治療をやめてしまうと、細菌がどんどん増殖し、歯を抜かなければならない場合もあります。大切な歯を守るために丁寧に治療をしています。どうか最後まで治療を受けてくださいね！



歯周病
をケアしましょう！



久田 和明

歯学博士
歯科理工学専攻
趣味はへたなゴルフ

京極歯科

〒448-0844 刈谷市広小路3-33 (木・日・祝は休診です)

電話予約 ☎ 0566-21-0211

ネット予約 インターネットで [刈谷市 京極歯科](#) で検索してください。(24時間対応)

HP...<http://www.kyougoku-dental.com> <http://www.ireba-aichi.com> <http://www.kyougoku.jp/>